

JGN II イベント利用申請書

イベント番号(イベント-096)

提出日 2005 年 11 月 日

(1) イベント名 (※)

「第 25 回医療情報学連合大会」～韓国の先進的な医療電子化事例を JGN II を使って紹介～

(2) イベント概要 (※)

(イベントの概要について、目的・内容・出席者・利用方法等について記入してください。)

本イベントは、11月24日～26日に開催された「第25回医療情報学連合大会」の中のシンポジウム「韓国の最先端電子化病院を日本語で遠隔見学～インターネット双方向動画ライブで、ソウル国立大学ブンダン病院の電子カルテ、PACS、韓国医療保険制度を見てみよう!～」において、最先端 e-ホスピタルとして世界的に有名なソウル国立大学ブンダン病院とパシフィコ横浜会場を結んでおこないました。日本よりも先行している韓国の医療情報システム状況や医療保険制度についての遠隔講演、および電子カルテシステムの遠隔見学をリアルタイムで韓国会場からパシフィコ横浜会場に届けるという企画です。パシフィコ横浜会場と NTT Com 大手町ビルを 100Mb/s で結び、JGN II 及び APII を利用して韓国まで接続、韓国内は KOREN を用いました。出席者は、医師、看護師、薬剤師などの医療従事者や病院事務に加え、医療情報ベンダー企業者などでした。横浜会場では「第25回医療情報学連合大会」参加者約 2,500 名のうち 250 名以上が出席しました。横浜会場側には計 3 スクリーン準備し、メインスクリーン 1 に韓国側から Digital Video Transfer System (DVTS) を用いた韓国側会場や病棟の医療情報システム使用風景の高品質動画を、メインスクリーン 2 にファイル共有システムの「Arel」を用いパワーポイントや電子カルテの高品質静止画を送信しました。また、スクリーン 3 には韓国側へ DVTS で送る横浜会場の高品質動画を供覧しました。講演内容や電子カルテ画面などは大部分を日本語で示し、横浜会場から韓国側への質問も日本語でおこないました。プログラムは以下を用いました。

日本：パシフィコ横浜 B 会場（会議センター小ホール）11月25日（金）16:10～17:50

韓国：ソウル国立大学ブンダン病院会場

司会：中島直樹（九州大学病院医療情報部）横浜会場

清水周次（九州大学病院光学医療診療部）ソウル会場

1. 開会挨拶 木村通男（日本医療情報学会副会長、浜松医大教授）（横浜会場）
2. 遠隔挨拶 Heung-Sik Kang（ソウル国立大学ブンダン病院長）（ソウル会場）
3. アジア遠隔医療ネットワークの概略 中島直樹（九州大学病院）（横浜会場）
4. ソウル国立大学ブンダン病院のビデオによる紹介
5. 講演 1 座長：Chul-Hee Lee（ブンダン病院耳鼻咽喉科教授）（ソウル会場）
「ソウル国立大学ブンダン病院の病院情報システム（電子カルテ、PACS など）について」
Moon-Keun Yoo（ezCaretech Co.）（ソウル会場）
6. インターネットによるシステム遠隔見学 座長：清水周次（九州大学病院）（ソウル会場）
 - (1) 電子カルテシステム
 - (2) 画像管理伝送システム
 - (3) 病棟における看護支援システムの実際の使用
Ho-Seong Han（ブンダン病院外科教授）
Kyung-Ho Lee（ブンダン病院放射線科）
Jung-Hun Lee（ブンダン病院システム担当技師）
Moon-Keun Yoo（ezCaretech 社）（兼通訳）
7. 講演 2 座長：西山孝之（柳韓大学保健医療福祉研究所）（横浜会場）
「韓国の医療保険制度事情」
Sang-Yo Nam（柳韓大学保健医療福祉研究所教授）（ソウル会場）
8. 閉会挨拶 Ho-Seoung Han（ソウル国立大学ブンダン病院外科教授）（ソウル会場）

リハーサル、本番を通して、ネットワーク状況は大変に良好で、伝送画像、音声ともに全く問題は無く、参加者には大変好評でした。イベント内容とともに本システムそのものに大変興味をもたれる参加者が多く見られました。

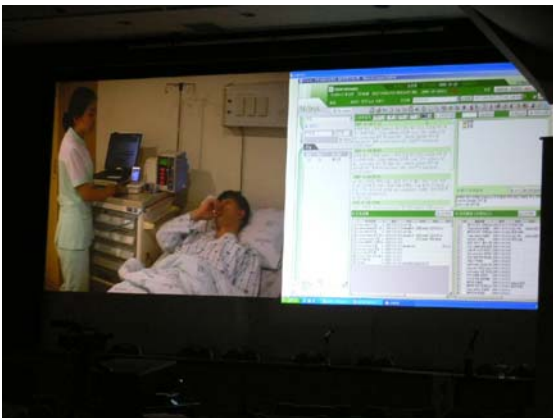
なお、本イベントは九州大学病院の中期計画の「九州・アジアの高度先進医療拠点とするための具体的方策」の一環、「国際的なテレビ会議に参加するなど IT 技術を活用しての情報交換」および「日韓を光ファイバーで結んでの遠隔診療の実施」に該当する事業の第 50 回目の記念イベントでした。



準備万端の横浜会場の情報機器



遠隔講演の終了後の横浜会場からの活発な質問風景



実際の病棟での医療情報システム使用風景（擬似患者）と使用するシステム画面



250名以上の他職種の参加者がバーチャル病院見学を体験した

(3) イベントのスケジュール (※)

(特に、回線の試験期間と本番利用期間を明記してください。)

11月7日 15時～20時に接続確認試験

11月23日 15時～18時にリハーサル1

11月24日 18時～20時にリハーサル2

11月25日 13時～14時にリハーサル3

11月25日 16時～18時に本番利用

(4) 申請者(イベントの責任者)

所属機関：九州大学

(5) イベントの利用にかかる連絡窓口

(NICTからイベント利用について連絡させていただく際の担当者)

所属機関：九州大学

(6) トポロジ(NW及び機器構成詳細)

ア. 接続概念図

